

トマト栽培ハウス整備による研修受入の取組

○鳥取県日南町では新規就農者確保の取り組みとして、全国に先駆け平成21年度から農林業研修生制度を実施。

○しかしながら、近年は研修希望者が激減しており、数年に1名程度の新規就農者しか確保できておらず、高齢に伴う離農者が増える中、トマト産地維持に向け新規就農者の確保が最重要課題となっている。

取組前

○これまで、研修機関としてはハウスを持たなかったため、地元農家の所有するビニールハウスを借用し実作研修を行っていた。

○この場合、就農には別に農地を確保する必要があり、必ずしも研修地と就農地が一致せず、新規就農者は新たな地域との関係を構築する必要があるため、精神的な負担となっていた。

○これら課題の解決に向けて、研修受入場所の整備、関係機関による受け入れ体制整備等が必要となっていた。

取組内容

○R6年度

(1) トマト栽培ハウス整備
地域の特産である「日南トマト」の新規就農者獲得にむけ、研修用ハウス6棟（6m×40m）、自動かん水装置を整備。

(2) サポートチームの結成
トマト就農希望者への研修～就農～営農の支援を一体的に行うため、農協、町、県等で日南トマト就農サポートチームを結成。



取組後(成果)

○研修生1名がR7年度に研修を実施。令和8年3月に研修用ハウスを借りて独立就農。

○R7年度の収量は生産部内でも上位にランクインするなど、産地の維持・発展が期待される。

新規就農者数
過去3年平均(R1～R3)
1人
→R5:0人,R6:1人,R7:1人

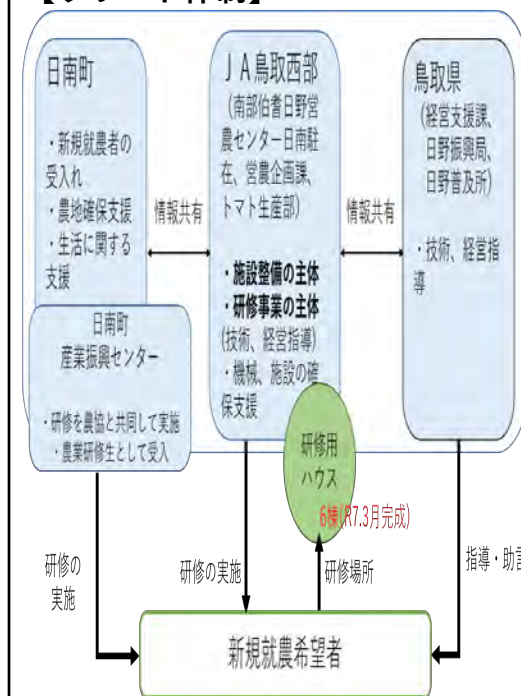


【位置図】



鳥取県日南町

【サポート体制】



新規就農者や研修生の声

○多くの方のサポートをいただき、大きな不安もなく就農に向かうことが出来た。

○産地の力になれるよう頑張っていきたい。

サポート体制構築事業 活用年度：令和6年度

【問合せ先】

日南トマト就農サポートチーム
(研修) 日南町産業振興センター (事業) 日南町農林課

TEL：0859-84-0660

TEL：0859-82-1114